



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 株式会社 足利ホールディングス
 コード番号 7167 URL <http://www.ashikaga-hd.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表執行役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役経営企画部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

(氏名) 藤澤 智
 (氏名) 松下 正直 TEL 028-622-8411
 特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	82,685	10.6	23,588	39.9	22,603	61.2
25年3月期第3四半期	74,695	△1.6	16,856	31.4	14,020	17.2

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 22,415百万円 (70.8%) 25年3月期第3四半期 13,119百万円 (19.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	79.78	—
25年3月期第3四半期	51.92	—

(注) 1. 当社は、平成25年10月19日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。このため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。
 2. 当社は、平成25年12月19日に東京証券取引所市場第一部に上場しているため、当第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、新規上場日から当第3四半期連結会計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しておりますが、潜在株式を調整した計算により1株当たり四半期純利益金額は減少しないので、記載しておりません。
 また、平成25年3月期第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、平成25年3月期第3四半期においては当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	5,660,373	291,963	5.1
25年3月期	5,434,144	279,343	5.1

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 291,963百万円 25年3月期 279,343百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式の配当状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	28.3	20,000	29.8	54.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

なお、「1株当たり当期純利益」の算定については、後述の「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	325,000,000 株	25年3月期	270,000,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	— 株	25年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	272,800,000 株	25年3月期3Q	270,000,000 株

(注) 当社は、平成25年10月19日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。このため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後想定されるさまざまな要因(経済環境、金利・株式市場等の状況変化)によって異なる結果となる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
- (2) 当社は、平成25年10月19日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。また、平成26年1月17日にオーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資(普通株式8,250,000株)を行っております。平成26年3月期(予想)1株当たり当期純利益は、これらの影響を考慮した予定期中平均株式数により算出しております。
- また、平成26年3月期(予想)1株当たり当期純利益の算出においては、優先株式に係る配当金4,240百万円(平成25年9月9日及び平成26年1月17日に実施した第1種優先株式の取得に際しての経過配当金相当額を含む)を控除しております。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

第1種優先株式

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 189,000.00	円 銭 189,000.00
26年3月期	—	0.00	—		
26年3月期(予想)				—	—

(注)平成25年12月27日開催の取締役会の決議に基づき、平成26年1月17日付で第1種優先株式10,000株を取得するとともに、自己株式として取得した第1種優先株式について、会社法第178条の規定に基づき同日付で消却を実施しております。

第2種優先株式

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 189,000.00	円 銭 189,000.00
26年3月期	—	0.00	—		
26年3月期(予想)				189,000.00	189,000.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(5) 重要な後発事象	7
平成 25 年度 第 3 四半期決算説明資料	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期の連結経営成績につきましては、利回りの低下による貸出金利息の減少のほか、国債等債券売却益も減少いたしました。投資信託の販売増加等による役務取引等収益の増加や、保有株式を一部売却したことによる株式売却益の増加等により、経常収益は前年同期比79億90百万円増加し826億85百万円となりました。

経常費用は、預金等利回りの低下や劣後ローンのリファイナンスによる資金調達費用の減少、営業経費の減少があったものの、国債等債券売却損の計上や与信関係費用の増加等により、前年同期比12億58百万円増加し590億96百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比67億31百万円増加し235億88百万円となり、四半期純利益は前年同期比85億83百万円増加し226億3百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比2,262億円増加し5兆6,603億円となりました。このうち、貸出金については、住宅ローンや法人向け貸出に積極的に取り組んだこと等により、前連結会計年度末比1,075億円増加し3兆8,834億円となりました。有価証券は、金利動向等を踏まえた適切な運用に努めた結果、前連結会計年度末比97億円増加し1兆1,966億円となりました。

負債は前連結会計年度末比2,136億円増加し5兆3,684億円となりました。このうち、譲渡性預金を含む預金等の残高は、個人預金、法人預金の増加等により、前連結会計年度末比1,872億円増加し5兆839億円となりました。

純資産は、前連結会計年度末比126億円増加し2,919億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の四半期純利益は、平成25年12月19日公表の平成26年3月期の通期業績予想を上回っておりますが、今後の与信関係費用を保守的に見込んでいるほか、税務上の繰越欠損金の減少に伴う繰延税金資産の減少（税金費用の増加）が見込まれること等から、現時点において平成26年3月期の通期業績予想の変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
現金預け金	197,870	250,065
コールローン及び買入手形	129,460	187,571
買入金銭債権	8,664	8,345
商品有価証券	4,288	3,684
有価証券	1,186,910	1,196,663
貸出金	3,775,974	3,883,480
外国為替	7,451	4,305
その他資産	22,622	32,201
有形固定資産	23,780	23,318
無形固定資産	100,594	94,932
繰延税金資産	2,292	3,006
支払承諾見返	17,274	17,648
貸倒引当金	△43,039	△44,850
資産の部合計	5,434,144	5,660,373
負債の部		
預金	4,745,811	4,864,984
譲渡性預金	150,927	218,968
コールマネー及び売渡手形	—	35,100
債券貸借取引受入担保金	71,951	48,757
借入金	121,704	137,559
外国為替	550	635
その他負債	43,009	41,580
役員賞与引当金	56	24
退職給付引当金	1,269	944
役員退職慰労引当金	254	254
睡眠預金払戻損失引当金	1,518	1,470
偶発損失引当金	326	415
ポイント引当金	74	66
災害損失引当金	70	—
支払承諾	17,274	17,648
負債の部合計	5,154,800	5,368,409

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
資本金	105,010	115,867
資本剰余金	95,780	80,798
利益剰余金	56,730	73,664
株主資本合計	257,521	270,330
その他有価証券評価差額金	21,954	21,305
繰延ヘッジ損益	△132	328
その他の包括利益累計額合計	21,822	21,633
純資産の部合計	279,343	291,963
負債及び純資産の部合計	5,434,144	5,660,373

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第 3 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年12月31日)
経常収益	74,695	82,685
資金運用収益	52,084	52,688
(うち貸出金利息)	45,010	43,427
(うち有価証券利息配当金)	6,610	8,898
役務取引等収益	13,946	15,704
その他業務収益	6,279	3,250
その他経常収益	2,385	11,041
経常費用	57,838	59,096
資金調達費用	4,961	3,623
(うち預金利息)	2,228	1,916
役務取引等費用	4,519	4,400
その他業務費用	62	1,428
営業経費	44,127	43,526
その他経常費用	4,167	6,119
経常利益	16,856	23,588
特別利益	144	0
固定資産処分益	144	0
特別損失	422	281
固定資産処分損	244	21
減損損失	177	16
割増退職金	—	243
税金等調整前四半期純利益	16,579	23,307
法人税、住民税及び事業税	1,616	1,946
法人税等調整額	941	△1,242
法人税等合計	2,558	704
少数株主損益調整前四半期純利益	14,020	22,603
四半期純利益	14,020	22,603

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	14,020	22,603
その他の包括利益	△901	△188
その他有価証券評価差額金	△1,289	△649
繰延ヘッジ損益	387	460
四半期包括利益	13,119	22,415
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,119	22,415
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	105,010	95,780	56,730	—	257,521
当第3四半期連結会計期間末 までの変動額(累計)					
新株の発行(注)1	10,857	10,857	—	—	21,714
剰余金の配当	—	—	△5,670	—	△5,670
四半期純利益(累計)	—	—	22,603	—	22,603
自己株式の取得(注)2	—	—	—	△25,838	△25,838
自己株式の消却(注)3	—	△25,838	—	25,838	—
当第3四半期連結会計期間末 までの変動額(累計)合計	10,857	△14,981	16,933	—	12,809
当第3四半期連結会計期間末 残高	115,867	80,798	73,664	—	270,330

- (注) 1. 平成25年11月14日及び平成25年11月29日開催の取締役会の決議に基づき、平成25年12月18日を払込期日とする、公募による募集株式を発行しております。
2. 平成25年5月31日及び平成25年6月28日開催の取締役会の決議に基づき、自己株式として第1種優先株式を取得しております。
3. 平成25年8月30日開催の取締役会の決議に基づき、自己株式として取得した第1種優先株式を消却しております。

(5) 重要な後発事象

1. 当社は、平成25年11月14日及び平成25年11月29日開催の取締役会において、野村証券株式会社が行うオーバーアロットメントによる当社株式の売出し（貸株人から借入れる当社普通株式8,250,000株の売出し）に関連し、同社を割当先とする第三者割当による新株式発行を決議しており、平成26年1月17日に払込が完了いたしました。

この結果、資本金は117,495百万円、普通株式の発行済株式総数は333,250,000株となっております。第三者割当による新株式発行の概要は、以下のとおりであります。

(1) 発行する株式の種類および数

普通株式 8,250,000株

(2) 割当価格

1株につき394.80円

(3) 割当価格の総額

3,257百万円

(4) 資本金組入額

1株につき197.40円

(5) 資本金組入額の総額

1,628百万円

(6) 払込期日

平成26年1月17日

(7) 割当先

野村証券株式会社

(8) 資金使途

平成25年12月18日に公募による募集株式の発行により払い込まれた手取金及び自己資金とともに、2.に記載のとおり、第1種優先株式10,000株の取得および消却に充当しております。

2. 当社は、将来における優先配当金の負担を軽減することを目的として、平成25年12月27日開催の取締役会において、当社定款に定める取得条項に基づき、第1種優先株式の全部を取得するとともに、自己株式として取得する第1種優先株式について、会社法第178条の規定に基づき消却を行うことを決議し、平成26年1月17日に実施いたしました。取得及び消却の概要は、以下のとおりであります。

(1) 取得の概要

①取得する株式の種類および数 第1種優先株式 10,000株

②株式の取得価額 1株につき2,651,200円

③株式の取得価額の総額 26,512百万円

④取得日 平成26年1月17日

(2) 消却の概要

①消却する株式の種類および数 第1種優先株式 10,000株

②消却日 平成26年1月17日

平成25年度 第3四半期決算説明資料

1. 損益概況【 足利銀行単体 】

- ・資金利益と役員取引等利益が増加するとともに、経費が減少したことから、コア業務純益は前年同期比35億円増加し220億円となりました。
- ・与信関係費用が増加したものの、株式等損益が大きく改善したこと等から、経常利益は前年同期比72億円増加し289億円となり、四半期純利益は前年同期比86億円増加し285億円となりました。

(単位：百万円)

	平成25年度 第3四半期 (累計)	平成24年度 第3四半期 (累計)	前年 同期比	<参考> 平成24年度 通期
業 務 粗 利 益	60,334	61,926	△1,591	81,098
資 金 利 益	48,261	47,313	948	62,781
役 務 取 引 等 利 益	10,389	8,544	1,844	12,132
そ の 他 業 務 利 益	1,682	6,068	△4,385	6,185
(うち国債等債券損益)	(1,373)	(5,624)	(△4,251)	(5,625)
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	36,905	37,804	△899	49,736
人 件 費	19,634	20,426	△791	27,217
物 件 費	15,350	15,426	△76	20,255
税 金	1,919	1,951	△31	2,263
コ ア 業 務 純 益	22,055	18,496	3,558	25,737
実 質 業 務 純 益	23,429	24,121	△692	31,362
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ①	1,876	△7,762	9,638	△8,711
業 務 純 益	21,553	31,883	△10,330	40,073
臨 時 損 益	7,376	△10,156	17,533	△13,186
う ち 株 式 等 損 益	9,852	△1,566	11,418	△789
う ち 不 良 債 権 処 理 額 ②	3,260	10,118	△6,858	14,578
う ち 貸 倒 引 当 金 戻 入 益 ③	—	—	—	—
う ち 償 却 債 権 取 立 益 ④	1,267	803	464	1,351
経 常 利 益	28,929	21,727	7,202	26,886
特 別 損 益	△296	△170	△125	△201
税 引 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	28,633	21,556	7,076	26,684
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	1,556	995	560	1,074
法 人 税 等 調 整 額	△1,451	647	△2,099	965
四 半 期 (当 期) 純 利 益	28,528	19,912	8,615	24,644
与 信 関 係 費 用 (① + ② - ③ - ④)	3,868	1,553	2,315	4,516

- (注) 1. コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益
 2. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

2. 損益概況【足利ホールディングス連結】

(単位：百万円)

	平成25年度 第3四半期 (累計)	平成24年度 第3四半期 (累計)	前年 同期比	平成25年度 (公表値)	<参考> 平成24年度 通期	
連結粗利益	62,192	62,766	△573	/	82,222	
資金利益	49,065	47,122	1,943		62,541	
役務取引等利益	11,304	9,427	1,877		13,286	
その他業務利益	1,822	6,217	△4,394		6,393	
営業経費	43,526	44,127	△601		58,156	
貸倒償却引当費用①	5,703	2,725	2,978		7,046	
貸倒引当金戻入益②	—	—	—		—	
償却債権取立益③	1,273	809	463		1,358	
株式等関係損益	9,215	△1,152	10,367		△1,238	
その他	136	1,285	△1,149		1,558	
経常利益	23,588	16,856	6,731		24,000	18,697
特別損益	△280	△277	△3		△307	△307
税金等調整前四半期(当期)純利益	23,307	16,579	6,728		18,389	18,389
法人税、住民税及び事業税	1,946	1,616	329	1,770	1,770	
法人税等調整額	△1,242	941	△2,184	1,214	1,214	
少数株主損益調整前四半期(当期)純利益	22,603	14,020	8,583	15,405	15,405	
四半期(当期)純利益	22,603	14,020	8,583	20,000	15,405	

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

与信関係費用 (① - ② - ③)	4,430	1,916	2,514	/	5,687
--------------------	-------	-------	-------	---	-------

3. 有価証券関係損益【足利銀行単体】

(単位：百万円)

	平成25年度 第3四半期 (累計)	平成24年度 第3四半期 (累計)	前年 同期比	<参考> 平成24年度 通期
国債等債券損益	1,373	5,624	△4,251	5,625
売却益	2,699	5,624	△2,924	5,625
償還益	—	—	—	—
売却損	1,326	—	1,326	—
償還損	—	—	—	—
償却	—	—	—	—
株式等関係損益	9,852	△1,566	11,418	△789
売却益	9,942	24	9,918	800
売却損	89	1,429	△1,340	1,429
償却	0	160	△160	160

4. 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」【 足利銀行単体 】

	(単位：億円)		(参考)	
	平成25年12月末		平成25年9月末	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	106		100	6
危険債権	734		779	△44
要管理債権	392		326	65
小計 (A)	1,233		1,206	27
正常債権	38,697		38,264	433
合計 (B)	39,931		39,471	460
金再法開示債権比率 (A)÷(B)	3.09%		3.05%	0.04%

(注) 上記の平成25年12月末計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。また、同計数は平成25年12月末を基準として自己査定基準に基づき算出しております。

※ 債務者区分との関係：

破産更生債権及びこれらに準ずる債権 (破綻先、実質破綻先の債権)

危険債権 (破綻懸念先の債権)

要管理債権 (要注意先のうち、元本または利息の支払いが3ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権)

5. 自己資本比率 (国内基準)

	平成25年12月末		(参考) 平成25年9月末		(単位：億円)	
	足利HD 連結	銀行単体	足利HD 連結	銀行単体	増減	
					足利HD 連結	銀行単体
(1) 自己資本比率 [(5)/(6)×100]	9.14%	9.11%	8.38%	9.17%	0.76%	△0.06%
Tier 1 比率 [(2)/(6)×100]	6.67%	8.49%	5.86%	8.54%	0.81%	△0.05%
(2) 基本的項目 (Tier 1)	1,803	2,320	1,530	2,259	273	61
(3) 補完的項目	668	170	663	165	5	5
(4) 控除項目	4	—	4	—	—	—
(5) 自己資本額(2)+(3)-(4)	2,468	2,491	2,189	2,424	278	67
(6) リスク・アセット等	27,005	27,333	26,109	26,439	895	894
(7) 総所要自己資本額	1,080	1,093	1,044	1,057	35	35

(注) 総所要自己資本額は、リスク・アセット等に4%を乗じた額であります。

6. 時価のある有価証券の評価差額

(1) 足利ホールディングス連結

	平成25年12月末			
	四半期連結貸借 対照表計上額	評価差額	うち	
			益	損
その他有価証券	10,970	309	334	24
株式	478	236	240	3
債券	9,257	34	52	17
その他	1,234	38	42	3

(参考)

	平成25年9月末			
	中間連結貸借 対照表計上額	評価差額	うち	
			益	損
	10,971	293	319	26
	489	234	239	5
	9,501	40	58	17
	979	18	21	3

(注) 1. 評価差額は、四半期連結貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

	(単位：億円)			
	四半期連結貸借 対照表計上額	含み損益	うち	
			益	損
満期保有目的の債券	976	72	72	—

(参考)

	(単位：億円)			
	中間連結貸借 対照表計上額	含み損益	うち	
			益	損
	976	69	69	—

(2) 足利銀行単体

(単位：億円)

(参考)

(単位：億円)

	平成25年12月末				平成25年9月末			
	四半期貸借対照表計上額	評価差額			中間貸借対照表計上額	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	10,969	344	366	21	10,970	329	351	22
株式	477	278	278	0	488	276	278	1
債券	9,257	34	52	17	9,501	40	58	17
その他	1,234	31	35	3	979	11	14	3

(注) 1. 評価差額は、四半期貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券に係る含み損益は、足利ホールディングス連結と同額であります。

7. 貸出金、預金、預り資産の状況【足利銀行単体】

(1) 貸出金(末残)

(単位：億円)

(参考) (単位：億円)

	平成25年12月末			増減	平成25年9月末		
	平成25年12月末	平成24年12月末			平成25年9月末		
貸出金	39,325	36,823		2,502	38,895		
うち国・地公体向け	4,720	4,129		590	4,753		
うち消費者ローン	14,195	13,098		1,097	13,830		
住宅ローン	13,878	12,762		1,116	13,510		
その他ローン	317	336		△18	319		

(2) 中小企業等貸出金

(単位：億円)

(参考) (単位：億円)

	平成25年12月末	平成24年12月末	増減	平成25年9月末
中小企業等貸出金(末残)	27,982	26,249	1,733	27,407
中小企業等貸出金比率(%)	71.15%	71.28%	△0.13%	70.46%

(3) 預金等(末残)

(単位：億円)

(参考) (単位：億円)

	平成25年12月末			増減	平成25年9月末		
	平成25年12月末	平成24年12月末			平成25年9月末		
預金	48,988	47,180		1,808	47,879		
うち個人預金	34,826	33,617		1,208	33,815		
うち法人預金	11,533	11,096		437	11,291		
うち地公体預金	2,231	2,104		126	2,360		
譲渡性預金	2,739	1,714		1,024	2,166		

(4) 個人預り資産残高

(単位：億円)

(参考) (単位：億円)

	平成25年12月末			増減	平成25年9月末		
	平成25年12月末	平成24年12月末			平成25年9月末		
個人預り資産	6,939	6,807		132	6,927		
投資信託	2,725	2,422		302	2,688		
債券(約定ベース)	1,531	1,791		△259	1,587		
保険※1	2,683	2,593		89	2,652		

※1. 保険＝個人年金保険＋終身保険＋学資保険

以上